

滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画の見直しについて

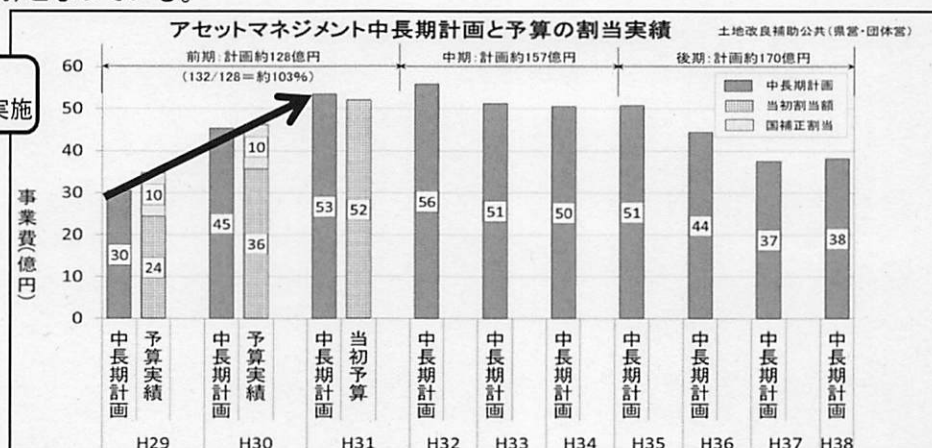
1 滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画の概要

- 農業水利施設アセットマネジメントは、農業水利施設を健全な姿で次世代に引き継ぐため、機能診断調査に基づく計画的な予防保全の取組を実施し、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指すもの。
- 「滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画(H29.3改定)」(以下「中長期計画」という。)は、市町・県・改良区等で構成される滋賀県農業水利施設アセットマネジメント推進協議会(以下「推進協議会」という。)で10年間の実施計画として策定。中長期計画に基づき、効率的かつ計画的に保全更新対策を推進している。
- 中長期計画は、推進協議会において概ね3年ごとに見直すこととしており、前回の見直しから3年が経過することから、今年度、機能診断調査の進展等を踏まえ、計画の見直しを行う。

2 中長期計画の実績について

- 中長期計画(現計画)の予算実績は、国補正予算等を活用し、計画事業費の約103%(実績:132億円/計画:128億円)となっている。

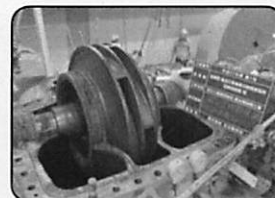
中長期計画に基づき、
着実に保全更新対策を実施



- 国の定額調査費を有効に活用し、機能診断調査を適期に実施。
- 機能診断結果に基づいた対策シナリオに沿って、適時・的確に保全更新対策を実施。
- 施設更新に伴う新たな技術の導入等にも取り組み、水利用・水管理の省力化や節水・節電を推進。



施設の機能診断の実施状況



保全更新対策の実施状況



3 中長期計画見直しの方針

【状況変化の反映】施設の機能診断調査の進捗や保全更新対策の実施状況等を次期計画に反映。

【国土強靱化対策の推進】従来は老朽化した施設の保全更新対策を中心とした計画であったが、これに併せ、災害リスクを踏まえた国土強靱化対策に対応し、耐震対策の予定箇所を反映。

【施設の高度化等の推進】施設の単純更新のみならず、施設の高度化を図るなど、力強い農業の実現に向けた取組を反映。

4 中長期計画見直しのスケジュール

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 令和元年 8月 | 推進協議会において改定作業に着手 |
| 12月 | 中長期計画(案)の作成 ⇒ 常任委員会へ中間報告 |
| 令和 2年 3月 | 推進協議会において中長期計画を改定 |
| 5月 | 推進協議会において改定された中長期計画について、常任委員会へ報告 |